

日本食道学会より

『Jackhammer食道に関する全国実態調査』について

➤ 研究（調査）の目的と概略

Jackhammer食道はとてもまれな疾患です。Jackhammer食道は高解像度食道内圧測定機器（HRM）の登場により最近認識されるようになった疾患で、食道に非常に強い収縮を引き起こし、胸痛やつかえ感などの症状の原因となります。HRMにおいて極めて強い食道収縮波を有することは判明していますが、この病気の経過、治療方法について確立したものがありません。このような稀少な症例はひとつの病院での経験では病態や、治療方法の確立が難しく、全国的な調査が必要です。

➤ 研究（調査）の方法

日本食道学会会員の所属する各施設において現在までにJackhammer食道と診断された症例のデータを調査し集計します。調査には患者さんの年齢層や性別、症状などの基礎的なデータの他、HRM所見、食道バリウム造影所見、内視鏡所見、生検により病理所見などの客観的データ、治療法、治療経過などを集めてその解析を行います。

➤ 研究（調査）の参加施設

日本食道学会会員の所属施設

➤ 調査期間

調査期間（2008年1月1日～2017年6月30日） 研究期間（2019年9月2日～2021年9月30日）

➤ 調査の対象となる患者さんへ

この調査は、2008年1月1日～2017年6月30日の期間に1年以上の経過が観察できたJackhammer食道の患者さんを対象に、カルテから得られた所見や診療経過のデータを集積し解析するものです。調査結果は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報を守ります。

➤ この調査への協力は任意です。

この調査に協力するかどうかは、患者さんの自由な意志で決まります。調査への協力に同意されなくても、患者さんに不利になることは一切ありません。また、調査に協力することを同意した後でも、いつでも撤回することができますし、そのために不利益を被ることもありません。データのご使用をお断りになる場合には直ちに本研究の対象から除外しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。
研究責任者：岩切勝彦（日本医科大学 消化器内科学）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局
〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階
TEL/FAX: 03-6456-1339 E-mail: office@esophagus.jp